

- 東海環状道(仮称)養老ICの完成を契機に町への誘客を促進するため、道の駅を拠点に地域全体の観光案内及び体験交流機会の提供、ふるさと納税に関する情報提供を行う
- 地元食材を使い、町内の企業や高校等と連携した新たな名物を開発・ブランド化、地元農産物を利用した6次産業化の推進

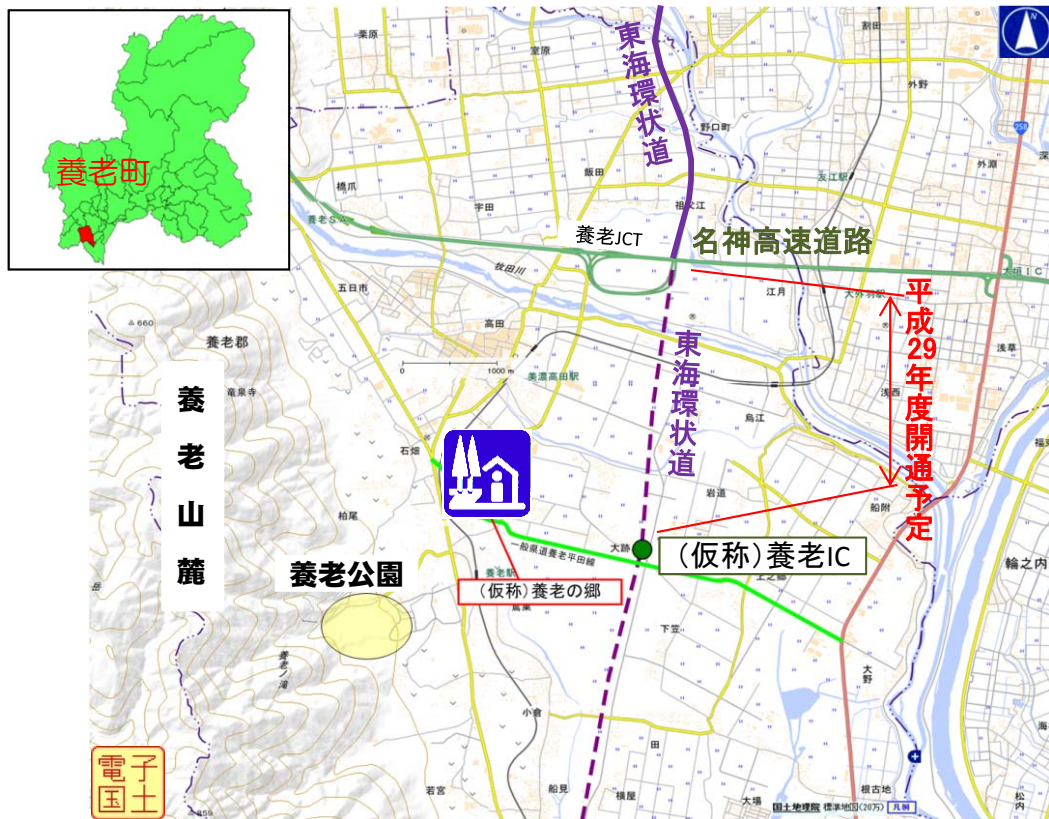
<地方創生拠点としての機能>

地域センター型

産業振興
新たな名物の開発・ブランド化

地域福祉
近隣公園への乗り継ぎ拠点

観光総合窓口
地域振興施設を観光の拠点化



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称) 養老の郷	岐阜県	養老町	県道 養老平田線	新設	計画中 (平成31年)	単独型



※イメージ図

<提案の先駆性・ポイント>

- 「養老公園」や「養老山麓」を生かした観光の拠点化
- 周辺の民間温泉施設等との連携及び、市民農園・体験農場などの体験型施設の整備
- 地域産業の活力をいかした産業振興の拠点化

<実施内容>

- 観光協会と連携した地域全体の観光案内所の設置
- 周辺の民間温泉施設等と連携した健康増進プログラムや、市民農園・体験農場などの体験型施設の整備を行う
- 地元食材を利用した、町内の企業や高校等と連携して新たな名物の開発・ブランド化を図り、全国に発信する
- 近隣の養老公園への乗り継ぎ拠点としてシャトルバスの発着所とし、パーク＆ライドの環境を整える